事務事業評価シート　平成　30　年度事後評価・決算

令和　2　年　2　月　21　日時点

所管課	総務課	担当班	地域安全班

事務事業名	コード	34100	防災対策整備事業	予算科目	会計	款	項	目
					一般	9	1	3

施策体系						
基本施策	28	震災からの復興と防災力の強化	根拠法令	災害対策基本法		
施策の展開	56	防災施設の整備	戦略事業	248	防災対策整備事業	
施策の展開			戦略事業			

事業種別
- ☑ 主な事業
- ☑ 国土強靭化地域計画
- ☐ 新市建設計画
- ☐ 定住自立圏構想
- ☐ 主要事業

(1)事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容　※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない
☑ 単年度繰返 ☐ 平成　年度～ ☑ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成　年度～ 平成　年度まで	・災害時に備えて、非常用食糧（アルファ米・パンの缶詰・飲料水など）や資機材等を計画的に整備する。 ・災害時における生活用水として設置してある防災井戸や津波避難タワーなど、防災施設及び資機材の整備や維持管理を行う。

③事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④事務事業に関する課題・環境の変化	⑤事務事業に対する住民からの意見等
地域防災計画に基づき、官・民・関係団体が一体となった防災体制を構築するとともに、安全で安心な防災まちづくりを行うため。	平成23年3月11日に発生した東日本大震災以降から、防災に対する住民意識の変化が見られる。	住民から非常用食糧の備蓄状況についての確認があった。

(2)コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細（30年度の決算）	単位：千円	
1.消耗品費	5,963	防災備蓄品及び防災資料館消耗品
2.修繕料	1,725	防災井戸修繕及び津波避難タワー修繕
3.委託料	579	津波避難施設維持管理及び耐震診断
4.備品費	0	防災備蓄倉庫（コンテナ式）
5.その他	3,441	防災資料館臨時職員賃金
② 特定財源の内訳（30年度の決算）	単位：千円	
1.国庫支出金	0	
2.都道府県支出金	0	千葉県地域防災力向上総合支援補助金
3.地方債	0	
4.その他	3,322	災害復興基金繰入金、ふるさと応援基金繰入金

前年度増減理由	消耗品費（防災備蓄品の購入）、修繕料（津波避難タワー土間改修など）が増加したため。

		単位	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）
事業費 費目内訳	1. 消耗品費	千円	5,454	5,702	5,125	5,963	6,267
	2. 修繕料	千円	565	1,490	879	1,725	1,690
	3. 委託料	千円	316	1,803	579	579	1,854
	4. 備品費	千円	3,672	4,121	2,242	0	0
	5. その他	千円	403	3,256	2,999	3,441	357
	事業費計（A）	千円	10,410	16,372	11,824	11,708	10,168
財源	1. 国庫支出金	千円					
	2. 都道府県支出金	千円			149		
	3. 地方債	千円					
	4. その他	千円	555	3,202	3,159	3,322	7,221
	5. 一般財源	千円	9,855	13,170	8,516	8,386	2,947

従事職員数	常時	1 人	最大	6 人	×	4 日	＝	延べ	24 人

(3)事務事業の手段・目的と対応する指標

手段

① 主な活動

30年度実績（30年度に行った主な活動）

・防災用備品の購入
・防災井戸修繕
・津波避難タワー維持管理委託
・防災資料館運営

③ 活動指標名		単位	27年度（実績）	28年度（実績）	29年度（実績）	30年度（実績）	31年度（計画）
ア	非常用食料の備蓄量（累計）	食	38,356	45,352	45,500	45,440	45,500
イ							

目的

② 対象・意図（対象がどのような状態になるのか）

対象	・災害時の避難者
意図	・災害時の非常用食料が確保されている。
対象	
意図	

④ 成果指標名		単位	27年度（実績）	28年度（実績）	29年度（実績）	30年度（実績）	31年度（計画）
ア	非常用食料の確保率 ※備蓄目標（45,000食）に対する備蓄量	%	85.2	100.8	101.1	100.9	101.1
イ							

(4)事務事業優先度評価の結果

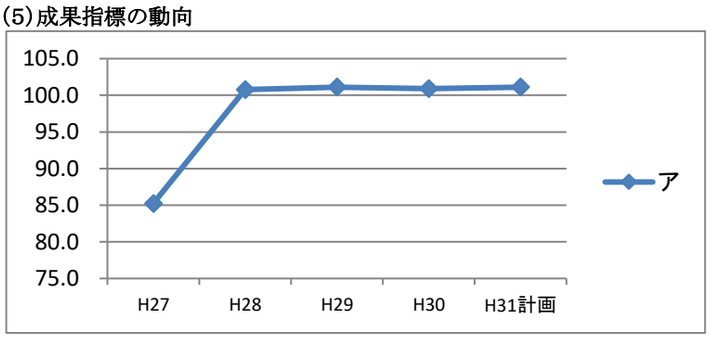
①成果優先度評価結果

		成果向上余地		
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない
施策貢献度	大きい			
	普通			⑦
	小さい			

②コスト削減優先度評価結果

		コスト比率		
		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
成果優先度 評価結果	①			
	② ③			
	④⑤ ⑥			
	⑦⑧ ⑨	(7)		

(5)成果指標の動向



(6)事務事業に関する評価

評価内容

① 進捗状況
☐ 完了　☑ 順調　☐ 概ね順調　☐ 停滞　☐ 実施困難

【コメント】
（停滞・未実施・実施困難の場合、その理由）

② 成果の状況

成果指標ア	成果指標のタイプ	↗	数値増＝成果向上	☐ 向上	☑ 横ばい	☐ 低下
成果指標イ				☐ 向上	☐ 横ばい	☐ 低下

【コメント】
（低下の場合、その理由）

成果動向 比較	26年度 27年度	27年度 28年度	28年度 29年度	29年度 30年度	30年度 31計画
ア	20.2	15.5	0.3	△0.2	0.2
イ					

③ 今年度取組事項
（31年度に取り組む主な事項について記載）

時期	内容
R2.2月	・防災備蓄食糧等の購入

今後の方向性
☐ 拡大　☑ 現状維持　☐ 見直し
☐ 縮小　☐ 廃止・休止　☐ その他（　）

例年どおり